

HOZAN

F-320

ESD対策卓上ブース

製品情報



各部の名称と入組明細

本体

アースターミナル取付穴 ×2

アースターミナル取付穴 ×2

導電性カラーマット

折りしろ

アースターミナル

接続部 (天面)

接続部 (背面)

アース線 (長)

取付ネジ

使用しません

F-165 製品情報

F-320 製品情報

ツマミ付ネジ ×2

平ワッシャー ×2

ナット ×2

アース線 (短)

面ファスナー (短) ループ側 ×4

面ファスナー (長) フック側 ×2

面ファスナー (長) ループ側 ×2

注意文の警告マークについて

この製品情報には下記のマークを付けています。

- △ 拡大損害が予想される事項 ⊘ 禁止行為 ❶ 必ず行う

この製品情報では注意事項を次のように区別しています。

- ⚠ 警告 … 重傷をとまなう重大事故の発生を想定してのご注意
- ⚠ 注意 … 傷害や物的損害を想定してのご注意

なお、△ 注意 として記載されていても、あるいは特に記述がなくても、状況によっては重大な結果をまねくおそれがあります。正しく安全にご使用ください。

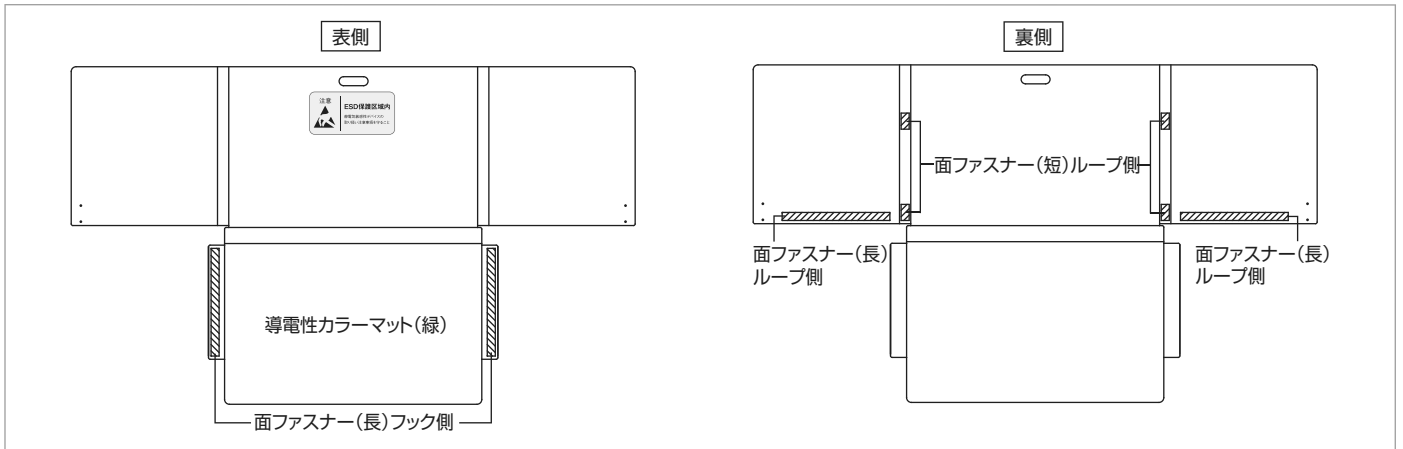
ご使用上の注意

⚠ 警告 重傷をとまなう重大事故の発生を想定してのご注意		
絵表示	重要事項	危害・損害
⊘	電気が流れている個所では使用しない。	感電のおそれがある。
⊘	アース線やバナナジャックに活線を接触させない。	
❶	必ずアース線を取り付け、確実にグラウンドへ接続する。	
❶	静電気対策用アースラインは動力用アースラインとは別系統で確保する。	現場内の電子部品などの破壊のほか、また環境によっては爆発などを誘発するおそれがある。

本体の組み立て・アースターミナルの取り付け

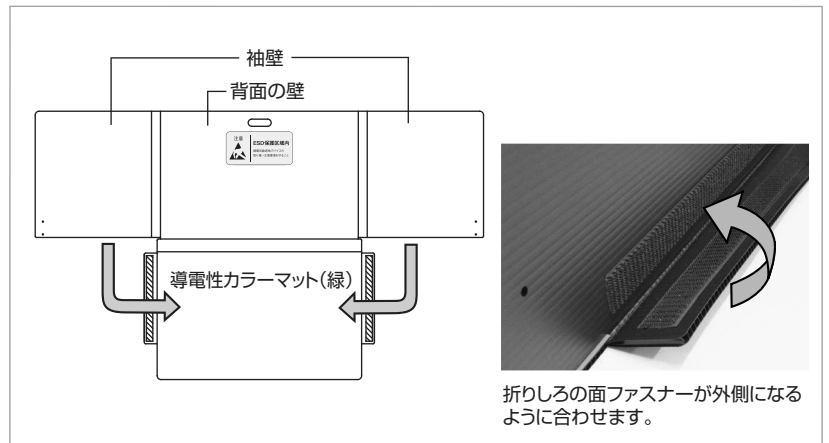
1. 面ファスナーを貼り付ける

面ファスナー裏面の剥離紙をはがし、図の位置に貼り付けます。貼付位置には本体にしろし（切り込み）があります。導電性カラーマットの緑の面と「ESD保護区域」の表示がある方が表側（作業面）になります。本体の表裏、面ファスナーのフック側・ループ側を間違えないようご注意ください。貼り付けた後は面ファスナーの上から、しっかりと押さえつけてください。フック側（触れるとチクチクする）の面ファスナーは剥がした剥離紙を面ファスナーに乗せ、その上から押さえると痛みを感じることなく貼り付けできます。



2. 本体を組み立てる

緑色の導電性カラーマットの面が上になるように置き、左右の袖壁と背面の壁を起こします。袖壁の裏側に貼り付けた面ファスナー（長）が内側、折りしろの面ファスナーが外側になるように組み立て、合わせて固定します。



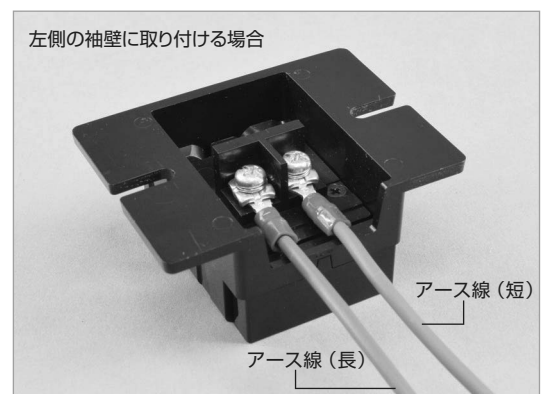
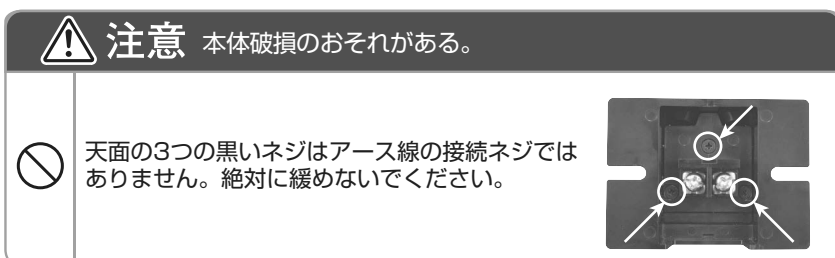
3. アースターミナルの取付位置を決める

アースターミナルはリストストラップを接続するバナナジャックと、他の静電気対策アイテムを接続するターミナルを備えます。左右の袖壁に取り付けができますが、左手にリストストラップを装着される場合は左の袖壁への取り付けをお勧めします。袖壁にはあらかじめアースターミナル取付穴を設けています。アースターミナルのバナナジャックが手前になるように取り付けてください。



4. アースターミナルにアース線を取り付ける

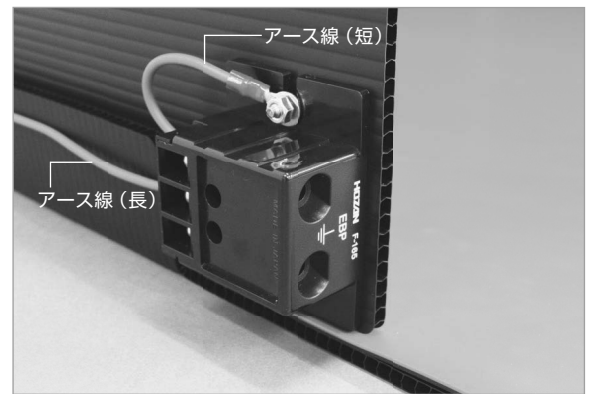
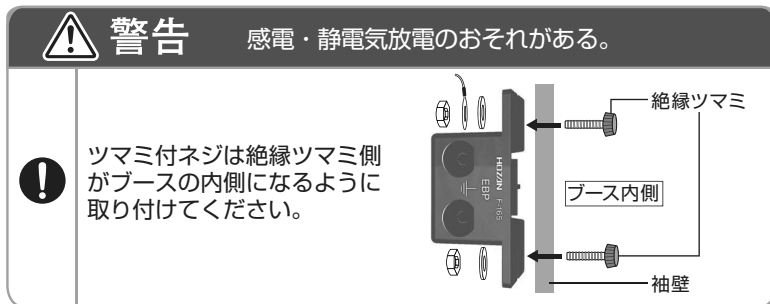
アースターミナル天面の接続部にアース線（長）、アース線（短）の圧着端子側を取り付けます。端子が外れないようしっかりとネジを締めてください。袖壁に取り付けたときに、アース線（短）が上になるように取り付けます。



本体の組み立て・アースターミナルの取り付け

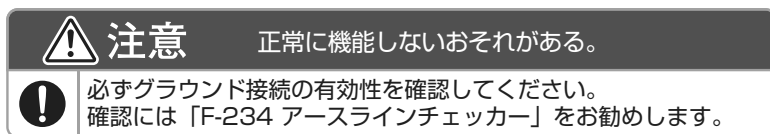
5. アースターミナルを袖壁の外側に取り付ける

袖壁の内側から外側に向けてツマミ付ネジを通し、アースターミナル、平ワッシャー、ナットの順で固定します。アースターミナルの上下2カ所を固定しますが、上側はアース線（短）の圧着端子を取り付けます。この配線により、導電性カラーマットのアースはブース本体から、アース線を経由してグラウンドに接続されます。



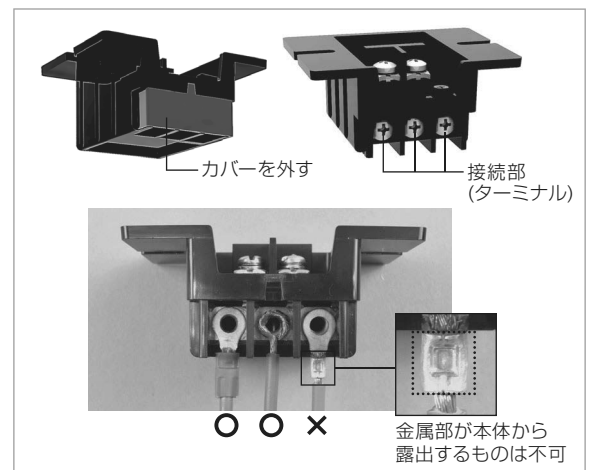
6. グラウンドへ接続する

アース線（長）をグラウンドへ接続します。



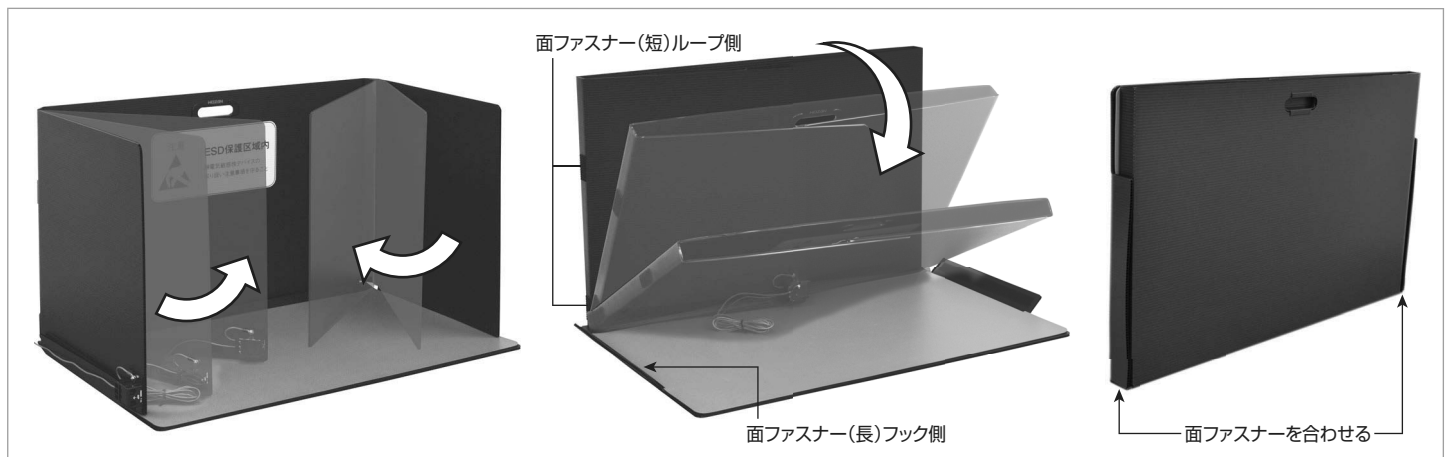
7. ブース内（作業面）で静電気対策のためのグラウンドが必要な場合は図の3カ所のターミナルへ接続する

被覆をはぎ取った裸銅線の状態、圧着端子のどちらでも接続可能ですが、圧着端子を接続する場合は金属部が露出しないよう、絶縁被覆付圧着端子を使用してください。接続後は必ず背面のカバーを取り付けてください。



本体の折りたたみ方法

グラウンドへ接続しているアース線を取り外し、両袖壁と折りしろの面ファスナーを外します。アースターミナルを取り付けた袖壁、もう一方の袖壁の順で折りたたみ、背面の壁を手前に倒します。折りしろの面ファスナー（長）と面ファスナー（短）を合せて固定します。



基本仕様

外形寸法	組立時:800(W)×500(H)×550(D)mm 収納時:800(W)×500(H)×55(D)mm	
材質	本体	PP
	導電性カラーマット	PVC
重量	2.2kg	
ESD管理値	$1 \times 10^4 \leq R_p < 1 \times 10^9 \Omega$	
アースターミナル	バナナジャック2口(4mmφ)、 その他5口(内2口は本製品で使用) ※1MΩの抵抗は入っておりません。	

お手入れの方法

表面のホコリなどは、ブラシ等で掃ってください。
定期的な点検を行い、抵抗値が規格値内かをご確認ください。
3カ月毎に点検することをお勧めします。
シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。

Z-276 マットクリーナー

導電性マットの日常的な清掃に使える専用クリーナー。
マットの導電性を損なわず、表面に付着したホコリや
オイル、フラックスなどの汚れを除去します。



静電気対策の規格について

ホーザンの静電気対策品は、国際規格 (IEC61340-5-1) を基にした国内の団体規格 (RCJS-5-1※) を参考に管理しております。

ESD対策品マーク  があるものは、規格値に該当する製品であることを示します。

本体および導電性カラーマットが該当する規格値は表のとおりです。「ESD管理値」は、当社基準です。

※ 一般財団法人 日本電子部品信頼性センター (RCJ) が公表している規格。
『静電気現象からの電子デバイスの保護 一般要求事項 (RCJS-5-1)』

表1: ESD保護アイテムに対する要求事項 (RCJS-5-1から抜粋)

【アイテム個別の要求事項】

	端子間抵抗 R_e 、または点間抵抗 $R_p (\Omega)$	EPAグラウンド抵抗、または グラウンド可能接続点への抵抗 $R_g (\Omega)$
作業表面、保管棚、 トrolley及びカート	$1 \times 10^4 \leq R_p \leq 1 \times 10^{10}$ 注	$7.5 \times 10^5 \leq R_g \leq 1 \times 10^9$ 注

注: ESDコーディネータが承認した場合には、規定された下限抵抗値以下の抵抗は許容される。

静電気対策の全てがわかるサイト

静電気対策の森



静電気対策の森 検索

関連製品

抵抗値の管理に

F-109 表面抵抗計
F-109-TA 表面抵抗計
(校正証明書付)



アースの有効性の確認に

F-234
アースラインチェッカー



ホーサン株式会社

本社 〒556-0021 大阪市浪速区幸町1-2-12

製品・補修部品はWebサイトにてご購入いただけます。
<https://www.hozan.co.jp/>



技術的なお問い合わせ

ホーサン テクニカルホットライン

☎ 06-6567-3132 / E-mail: th@hozan.co.jp

【月曜日から金曜日(祝日を除く)の10:30~12:00、13:00~17:00】